

令和4年9月30日・10月3日

総務委員会資料

【予算案】

第85号議案 令和4年度島根県一般会計補正予算（第4号）[関係分]
令和4年度警察関係9月補正予算（第4号）説明資料 … 1頁

【報告事項】

特殊詐欺被害の現状と取組について … 2頁

島根県警察本部

令和 4 年度警察関係 9 月補正予算（第 4 号）説明資料

歳出予算

(単位:千円)

課 名 款・項・目	補正前の額	補正額	補正後の額	財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国支出金	地方債	その他	
警 察 本 部	20,635,242	71,435	20,706,677	0	0	0	71,435
警察費	20,635,242	71,435	20,706,677				
警察管理費	18,733,957	66,555	18,800,512				
公安委員会費	9,809	0	9,809				
警察本部費	17,324,629	66,555	17,391,184				・一般職給与費 (警察官1,497人、一般職員298人) 29,300 ・警察運営管理費 37,255
装備費	25,848	0	25,848				
警察施設費	552,732	0	552,732				
運転免許費	820,939	0	820,939				
警察活動費	1,901,285	4,880	1,906,165				
警察活動費	1,901,285	4,880	1,906,165				・警察活動費 4,880

特殊詐欺被害の現状と取組について

特殊詐欺被害件数・被害額



- 令和3年中の被害件数は過去最多、被害額は前年の約2倍に増加
- 架空料金請求詐欺が最も多く(44件)、2年発生のなかった還付金詐欺が再び発生(24件)
- 被害者の約6割が65歳以上の高齢者

阻止件数・阻止率



- 金融機関職員やコンビニエンスストア店員等により、令和3年中は89件、約797万円の被害を阻止(阻止率54.9%)
- コンビニエンスストア店員による阻止が49件(約55%)と最も多い。

被害防止対策

○ 騙されないための対策

- ・ 防犯テキスト
よくある手口や被害防止のポイントをイラスト付でわかりやすく説明した防犯テキストを製作し、防犯講習等で活用
- ・ コールセンター事業
押収した名簿や電話帳に掲載された電話番号にオペレーターが架電し注意喚起
- ・ みこぴー安全メール、twitter等による注意喚起
特殊詐欺の発生状況をタイムリーに県民に発信

○ 騙された被害者を止める水際対策

- ・ 電子マネー対策
県内全てのコンビニエンスストアに担当警察官を指定し、情報提供等の頻度を上げる「コンビニサポートポリス制度」を展開し、店員用対応マニュアル等の対策グッズを配布
- ・ ATM対策
金融機関と連携し「ストップ! ATMでの携帯電話」運動の推進
- ・ 水際阻止謝礼制度
被害を水際で阻止した方に対し、謝礼品(ギフトカード)を交付

